

## 応募資格

全国の小・中・高校生  
(個人部門と団体部門があります。)

※団体部門：2名以上のチームで、学年や学校区分等は不問。小・中・高をまたいで構いません。

(注意).....

- (1) 作品は自作かつ未発表のものに限ります。
- (2) 団体部門でのご応募の場合、個人応募では達成できない何か特長・ユニークさがあることが好ましい。  
※詳しくは募集要項をご確認ください。
- (3) 応募作品の所有権・著作権は、主催者に帰属するものとします。また、その作品を主催、協賛、後援の各社HPや広報誌等の印刷物に使わせていただくことがあります。
- (4) 入選作品は公開しますので、公開されては困るような内容を作品に掲載しないでください。  
(例：ご自宅の地図など)
- (5) 応募作品は返却いたしません。

## 応募に必要なもの

- ①絵地図 ②説明文 ③応募用紙(2枚)

(注意).....

応募用紙2枚に必要な事項を記入してください。  
1枚は絵地図(画用紙)の裏面にしっかり貼り付けてください。もう1枚は、説明文の表紙にしっかり貼り付けてください。応募用紙と原稿用紙は、公式サイトからダウンロードできます。

## 募集期間

2023年6月1日(木)～9月30日(土)  
※当日消印有効

● **公式サイト** <http://kansatsuro.jeef.or.jp/>

● **作品の送り先/お問い合わせ先**

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-38-5 日能研ビル1階  
自然観察路コンクール事務局(公益社団法人日本環境教育フォーラム内)

E-mail [kansatsuro@jeef.or.jp](mailto:kansatsuro@jeef.or.jp) TEL 03-5834-2897

## 賞

|       | 個人部門(小・中・高) | 団体部門  |
|-------|-------------|-------|
| 環境大臣賞 | 各部門1作品      | 1作品   |
| 優秀賞   | 各部門2～3作品    | 1～3作品 |
| 入選    | 各部門3～5作品    | 1～3作品 |

※該当作品なしの場合もあります。  
※表彰状に加え、副賞として【富士フィルム賞】と【フォーラム賞】を贈呈します。  
※団体部門の賞状・副賞は、代表者への授与となります。  
(人数分の賞状・副賞の授与は出来ないこと、予めご了承ください。)

## 審査・入選者発表

有識者および主催者・後援・協賛の関係者で構成する審査委員会で11月に審査し、その結果を12月上旬に公式サイト等で発表します。

(注意).....

応募用紙にご記入のご連絡先または学校に通知するほか、作品および氏名・学校名・学年を公式サイトおよび機関誌「グリーンレター」で発表する予定です。

※上記情報の公表については、コンクールへの応募をもって、その許諾をいただいたものとします。

- 主催** 公益信託富士フィルム・グリーンファンド  
(受託者:三井住友信託銀行株式会社)  
公益社団法人日本環境教育フォーラム
- 協賛** 富士フィルムホールディングス株式会社
- 後援** 環境省、朝日新聞社、朝日学生新聞社、  
公益財団法人森林文化協会

わたしの  
自然観察路  
コンクール  
とは

# 第40回 わたしの 自然観察路 コンクール

<http://kansatsuro.jeef.or.jp/>

夏休みの自由研究に最適!  
みなさんが住む町・かかゆりのある  
地域の身近な自然の魅力を、  
“絵地図”と“文章”で伝えよう!!

作品募集期間 6月1日～9月30日

1984年に始まった『わたしの自然観察路コンクール』は、身近な自然の面白さを発見し、自然を観察できる道を自分でつくって絵地図と文章で表現していただいたものを「自然観察路<sup>※</sup>」として審査・表彰するコンクールです。

自然をよく観察し、そのしくみや不思議さを知ることは、自然を理解し守っていくための第一歩です。日頃大人が見過ごしがちな自然を子どもたちの視点で見つけて地図にし、文章で表現することで、生き物のつながりや人とのかかわりなどを考えるきっかけとなり、自然を愛し大切に育みます。

※自然観察路……身近な動物・植物などとふれ合い、自然を観察することを通じて自然のしくみを理解し、自然の大切さに気づき、学ぶことができる道のことです。通学路や近所の公園、森や水辺など、場所・季節は自由です。

## 先生、指導者の皆さまへ

アクティブラーニングの一環として、生きものつながりや人と自然との関わりについて考えるきっかけづくりに、ぜひ授業や特別活動、夏休みの自由研究課題などに取り入れてご活用ください!



SDGs 4 への貢献  
「わたしの自然観察路コンクール」は、学校教育や家庭教育を補う“学びの場”です。自然観察や考察を通して子どもたちの自然を大切に思う心を醸成し、作品づくりを通して表現力を身に付けていきます。



# 第39回(2022年)入賞作品

## 小学生の部



やつコミュニティセンターのいきものマップ  
**池田 陽人**  
習志野市立谷津小学校 1年 (千葉県)



**優秀賞**  
いきものいっぱい おおのしぜん かんさつの森  
**桜井 茉莉花**  
廿日市市立佐方小学校 1年 (広島県)



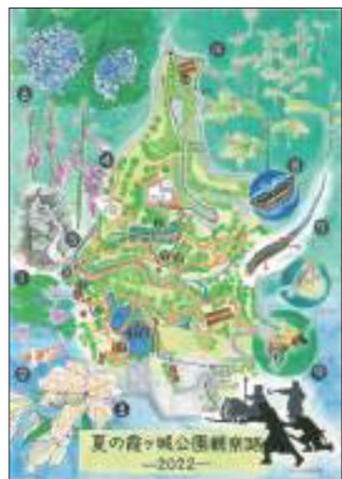
**優秀賞**  
毎日たのしい! 生きものたんけん ひがし山  
**吉本 結衣子**  
目黒区立東山小学校 2年 (東京都)



ぼくのひみつのあそびばしょ  
**熊倉 悠太**  
栃木県鹿沼市立菊沢東小学校 3年 (栃木県)

わたしのさえずり道 りゅう鳥と夏鳥  
**清水 玲菜**  
府中市立住吉小学校 2年 (東京都)

## 中学生の部



夏の霞ヶ城公園観察路 -2022-  
**平澤 明日菜**  
福島大学附属中学校 2年 (福島県)



**優秀賞**  
県営馬見丘陵公園(中央エリア) わくわくドキドキがいっぱいの夏の公園  
**稲垣 百花**  
智辯学園奈良カレッジ中学部 1年 (奈良県)



**優秀賞**  
赤城山の観察路 -地藏岳・覚満淵-  
**木暮 悠輝**  
群馬県立中央中等教育学校 3年 (群馬県)



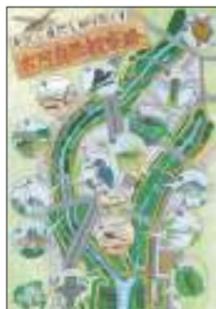
100年後に残したい日本の原風景  
**大牧 蓮**  
淳心学院中学校 1年 (兵庫県)

片倉城跡公園 ~自然と歴史をたどって~  
**成瀬 俊太郎**  
明治大学付属中野八王子中学校 2年 (東京都)

香寺健康の森観察路  
**岡松 孝樹**  
淳心学院中学校 1年 (兵庫県)

曾根沼湖岸緑地 ~夏の観察路~  
**渡辺 緑海**  
滋賀県立守山中学校 1年 (滋賀県)

## 高校生の部



**優秀賞**  
身近な自然を知り尽くす! 古川自然観察路  
**木原 博翔**  
崇徳高等学校 2年 (広島県)



**優秀賞**  
家のまわりの田んぼさんぽ道  
**早坂 七穂**  
八戸工業大学第二高等学校 1年 (青森県)



世界自然遺産への道  
**上原 蓬**  
辺土名高等学校 2年 (沖縄県)

播磨灘の隠れた自然  
**中野 紗希**  
賢明女子学院高等学校 1年 (兵庫県)



**優秀賞**  
塩江町さんぽ ~自然と共に生きる道~  
**森 杏華**  
香川県立高松工芸高等学校 3年 (香川県)

## 団体の部



**優秀賞**  
姉弟で逆川緑地 大冒険Part2 [逆川緑地自然観察隊]  
茨城大学教育学部附属小学校 6年、4年 (茨城県)



**優秀賞**  
かわはら みか大はっ見 ~草花・生きものマップ~ [かわはら たんけんたい]  
西原村立河原小学校 2年 (熊本県)



ド田舎片魚自然特集 [片魚 探検隊]  
四万十市立大用中学校 2年 (高知県)

私たちを見守る生き物たち ~創価学園・哲学者の道~ [創価中学校 生物部]  
創価中学校 3年 (東京都)

ソール・ド水無瀬 ぼくとわたしのウォーキングコース [れおん&めるさ]  
島本町立第二小学校 5年 (大阪府)

## 地図づくりのポイント

自然を観察できるポイントとその周辺を描いて、絵地図をつくってください。場所・季節は自由です。絵の具、色えんぴつ、クレヨンなど画材も自由です。用紙サイズは小中高生が四つ切(38×54cm)、団体部門が半切り(54×76.5cm)程度の画用紙や模造紙としてください。

- 道の長さは1~2km(観察しながら歩いて1~2時間)くらいとし、必ず『○○の観察路』などのタイトルをつけてください。
- 観察ポイントは、小学生は5か所以上、中学生/高校生/団体は10ヶ所以上設定してください。  
※観察ポイントには必ず番号を振ってください。
- 観察した生きものや地形の様子・特徴を描いてください。
- 観察路のまわりがどんな場所なのかも描いてください。
- スタート地点からゴール地点まで、観察する道順を矢印など使って、わかりやすく描いてください。
- 画用紙の裏面に、必要事項を記入した応募用紙を貼り付けてください。



## 説明文のポイント

見つけた生きもの様子や植物を観察して感じたこと・気づいたこと・不思議に思ったことなど。原稿用紙は公式サイトからダウンロードできます。市販の原稿用紙でも構いません。縦書き、横書きのいずれでも可。

- ※小学生は、自然観察で感じたワクワク・ドキドキの素直な気持ちを自分の言葉で作文してください。
- ※中学生・高校生は、自然の魅力や人と自然との関わり方などについて、より多様な視点で観察したことを説明して下さい。
- ※手書きとパソコン作成、いずれでも可。
- ※文字数オーバーは減点になります。

- 説明文の表紙に、必要事項を記入した応募用紙を貼り付けてください。
- 観察路全体のことを400字以内で説明してください。(見どころや特徴、見つけた生きものや植物を観察して感じたこと・気づいたことなど。)
- 各観察ポイントの特徴を、1か所につき200字以内で説明してください。(小学生は5か所以上、中学生/高校生/団体は10ヶ所以上。)ただし、観察ポイントの中で1番伝えたい所(1か所だけ)は、400字以内でより詳しく説明できます。  
(例)・地元の人に聞いてわかったこと・定点観察でわかったこと・人間の目線ではなく、昆虫や植物などの目線で伝えたいこと・現状の問題点や課題、その解決に向けたアイデア など
- 団体部門での応募は、説明文の最後に、チーム名・代表者の氏名と学年、その他メンバー全員の氏名と学年、役割分担を記入してください。